

金沢大学

▼ 熊本地震に係る支援活動の概要



(写真：医療救護班の出立式)

1. DMAT、医療支援チームの派遣

派遣先	派遣期間	派遣人数
益城町	5月4日～5月8日	4名（医師1名・看護師2名・事務1名） *全国知事会の要請による医療救護班

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/news/36871>

待機のみ：全都道府県DMATへの待機要請に基づき附属病院DMAT待機(4月14日,18日)

2. 教職員・学生ボランティアの派遣

派遣先	派遣期間	業務	派遣人数
黒髪地区	7月11日～7月15日	災害復旧申請の要求書作成支援	技術系職員 1名

3. 支援物資の提供

提供先	派遣期間
なし (情報提供のみ)	国立大学附属病院長会議から、「熊本大学に対し九州大学を窓口 に支援物資の取りまとめを行う」との連絡があり、「災害時における 国立大学病院相互支援に関する協定」の近畿・中部地区（B地区） 幹事大学病院として地区内の大学病院が提供できる支援物資のリストを 取りまとめ、九州大学に情報提供した。

4. 義援金募集

寄附先	金額	団体
熊本大学発生医学研究所	20,000円	学内教職員
熊本大学発生医学研究所教育研究支援事業	358,000円	がん進展制御研究所の教職員・大学院生
日本赤十字社	53,868円	附属高校（生徒会、保護者、教職員）
日本赤十字社	129,674円	附属中学（生徒会・JRC委員会主催）
全附P連震災復興支援事業	11,000円	附属中学（教職員）

5. 被災大学の学生・教職員支援、被災者への支援（住宅提供等）

なし

6. 研究活動

- 熊本地震で被災された大学並びに公的研究機関に所属する教員・研究者を対象として、「平成28年度金沢大学がん進展制御研究所共同研究課題追加募集」を実施した。
- 理工研究域教授ら3名が、4月16日から19日まで益城町で現地調査を行い、まとめた内容を学会などで報告する予定。
- 理工研究域助教らが、4月16日から19日まで建物の危険度判定に活用できるシステムの開発を目指し益城町で上空からの撮影実験を実施した。

7. その他

熊本地震被災者への入学料・授業料免除

平成28年度前期の授業料免除について、免除申請を学生へ周知。奨学金については、日本学生支援機構奨学金の「緊急採用」「応急採用」に関する案内を周知。

入学検定料免除の特別措置

平成29年4月入学分（学域学類）、平成28年10月入学及び平成29年4月入学分（大学院）における入学検定料免除の特別措置を周知。